

# 特集 大田原市史編さん事業

～過去に学び未来に活かす～

市では、市制施行 70 周年に向けた取り組みの一環として、過去に編さんした市町村史誌を補完するための市史編さん事業を実施しています。

現代・自然・民俗の 3 つの専門部会の委員が、市内各地区を訪問し、聞き取り調査や動植物の観察などを行っていますので、引き続きご理解、ご協力をお願いします。

旧大田原町役場  
(初代大田原市庁舎 城山1丁目)

## 現代部会

令和 6 年度刊行予定

昭和 20 年代から現在までの歴史を、年表や写真で、現代編『大田原市制 70 年の歩み』（仮称）としてまとめています。市内の学校や公民館・自治会などで保管されている文書や写真などを確認させていただきます。



2代目大田原市庁舎

## 自然部会

令和 4 年度刊行予定

本市に生息する希少な動植物や地形・地質などについて、市内を歩いて調査し、資料集『大田原市の自然』にまとめています。地域の自然について、情報をお寄せください。



ツマグロヒョウモン

## 民俗部会

令和 5 年度刊行予定

市民の皆さまの一昔前の暮らしぶりについてお話を伺いながら、資料集『大田原市の民俗』をまとめています。公民館などで講座の予定があれば出向きますのでお声がけください。



ダイコンの赤トウガラシ漬け

※各部会とも新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら現地調査などを進めています。

## 市史編さん刊行物 7月21日(水) 頒布開始！！

### ◆頒布価格

- 『大田原市史資料集 第1集 大田原市の郷土誌』  
税込 1,400 円(A4判、388 ページ)
- 『大田原市史研究 第1号』  
税込 1,000 円(A4判、114 ページ)

※内容の詳細は次ページをご覧ください。

### ◆頒布場所

市役所本庁舎 4 階 文化振興課、なす風土記の丘 湯津上資料館、那須与一伝承館、黒羽芭蕉の館

### ◆郵送でも購入できます

①電話・FAX・電子メールのいずれかにより、名前・

住所・電話番号・希望の刊行物名・購入冊数を、下記の申し込み先までご連絡ください。

②折り返し電話などで送料(レターパック)を含めた料金の合計をお伝えします。

③お伝えした料金を、「現金書留」で下記宛先まで郵送してください。

④料金の到着後に発送します。

◆申込先 〒324-8641 栃木県大田原市本町 1-4-1 文化振興課市史編さん係

TEL(23)3135 FAX(23)3138

✉bunka@city.ohatawara.tochigi.jp

# 『大田原市の郷土誌』(大田原市史資料集第1集) 税込1,400円 A4判388ページ

先人たちの労苦に報いる

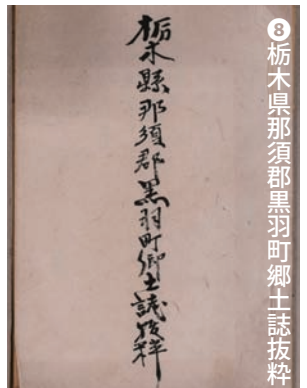
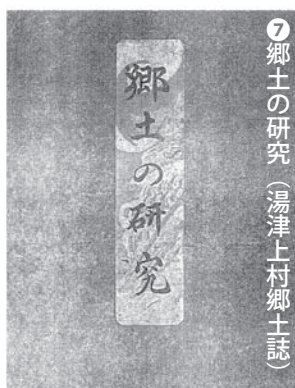
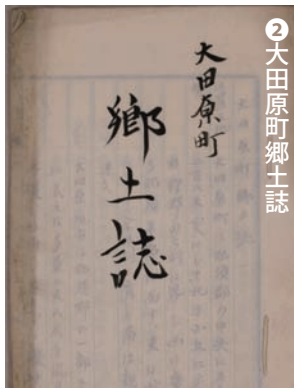
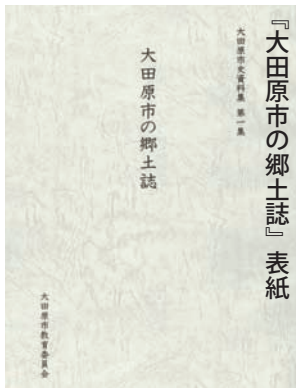
明治時代から昭和初期にかけて、行政機関や教育機関などが中心になり、当時の町村ごとに郷土誌が編さんされました。これは、その後の市町村史編さんの土台となった動きです。

市史編さん事業の第一弾として刊行する『大田原市の郷土誌』では、本市域に関する郷土誌類約30冊を調査した結果、原則未翻刻(※)であること、資料年代などを考慮して11冊を翻刻して一冊にまとめました。

いずれも、なかなか目にするのできない資料で、市内各地域の文化風土を知る上で原点ともいえる貴重な内容になっています。また、巻末には明治以降の本市の郷土誌編さんの歴史について述べるとともに、各地域の郷土誌の成立事情や特色も解説しました。

収録内容

- ① 地誌編集材料取調書 (大田原宿)
- ② 大田原町郷土誌
- ③ 金田村郷土誌
- ④ 郷土誌 (親園村郷土誌)
- ⑤ 郷土の研究 (野崎村)
- ⑥ 郷土教育資料並実際 (佐久山町)
- ⑦ 郷土の研究 (湯津上村郷土誌)
- ⑧ 栃木県那須郡黒羽町郷土誌抜粋
- ⑨ 川西町郷土地理歴史調
- ⑩ 那須郡郷土地理編輯材料調 両郷村
- ⑪ 那須郡郷土歴史編輯材料調 両郷村



※『未翻刻』・・・過去において、古文書・資料などの原本を元に、新たに活字に起こすなどして再出版されていないもの

# 『大田原市史研究 第1号』 税込1,000円 A4判114ページ

大田原の文化を探る

現代・自然・民俗の各専門部会の委員が、市史の刊行に向けて調査研究活動を続けています。

本書は、その最新の調査成果について、速報的に、広く市民の皆さまにお伝えするために刊行する研究集です。

収録内容

- ① 大田原市の戦後開拓と土地改良 - 金丸原陸軍演習場・飛行場と国・県営事業を中心に - (作間亮哉)
- ② 栃木県内で最初に大田原市で発見された3種のシダ (田代俊夫)
- ③ 大田原市、栃木県近代昆虫学発祥の地 (高橋滋)
- ④ 大田原市の伝説について - 殺生石伝説・西行伝承を中心に - (木村康夫)
- ⑤ 大田原市庁舎3代の記録 (市史編さん専門部会現代部会・事務局)
- ⑥ 講演録 大田原市歴史文化基本構想普及事業歴史シンポジウム  
「おおたわらの文化財を活かした未来を描く～侍塚・国造碑・与一、そして…～」(海老原郁雄/篠原祐一/上野修一/新井敦史/山川千博)



⑤掲載の初代大田原市庁舎の写真(昭和34年、本書54ページ)